

「なあ〜んと素敵なお友だち」No. 2

H26.9月発行

男女共同参画推進条例 制定記念フォーラムを開催！

6月22日（日）に開催したフォーラムに、市外からも含め約120名の方にご来場いただきました。

1 市長あいさつ

山本市長は男女共同参画推進条例の制定までの取組みと今後の意気込みを述べました。



条例の制定過程では、アンケート調査やヒアリング、意見募集を実施し、男女共同参画をすすめる市民グループであるワーキング・グループとともに内容の検討を行いました。このように市民の意見をできるだけ取り入れ、ドメスティック・バイオレンスやリプロダクティブヘルス・ライツの考え方なども盛り込まれました。また、市長は、この条例を、時間をかけ、様々な手間暇をかけて出来上がったもの、として紹介いたしました。

2 「女性が輝く社会の実現に向けて」

講師：内閣府男女共同参画局企画官 神門（ごうど）純一さん
国の男女共同参画の推進状況や取組の最新情報を報告頂きました。

国が進めている「女性が活躍できる社会」とはどのような社会かを内閣府男女共同参画局企画官の神門純一さんに最新情報をお話頂きました。

※日本は世界各国に比較して、政治分野における女性の割合や女性管理職の割合が低く、136か国中105位でとても低い

※女性は、結婚や出産、育児で就業を中断する女性が多いが、315万人の女性は就業希望がある

※働く女性が多い国は出生率も高い

など、多様なデータをもとに説明がありました。

そして、女性の潜在的な力が発揮されることで経済が活性化していく、とお話がされました。



3 「Win Winな関係づくり

～女性も男性も幸福に生きる益田市になるために～

講師：(株) Woman's 代表 宮崎結花さん

自らのご経験も踏まえ男女共同参画社会の実現への提案を頂きました。

続いて、益田市にIターンされ起業された株式会社Woman's代表の宮崎結花さんから講演を頂きました。

益田市に永住を決めている宮崎さんは、益田市にはたくさんの魅力がある、と言われます。

そして、ご自身の経験から益田市には子育てを支えるサポート力があることや、ワーク・ライフ・バランスをとりやすい環境であることなどが紹介されました。また、自分のスキルや経験を活かしたい益田の多くの女性を活用し、この地域にある「地域力」を

活かすことで住みたい地域NO1に！と提案を頂きました。



発表！

★益田市の女性登用率★

H26年度の益田市の審議会での女性の登用率は

31.3%

になりました。

男女がともに参画することで、「職場に活気」が生まれ、「家庭生活が充実」し、「地域力が向上」していきます。

女性だけ、男性だけが頑張るのではなく、共に取り組んでいけることが必要です。

～国のデータもご参考に～

内閣府男女共同参画局 ホームページ

<http://gender.go.jp/>

【問合せ先】益田市人権センター

TEL 0856-31-0412・fax 0856-31-0414

【ホームページ】<http://www.city.masuda.lg.jp>

【E-mail】jinken@city.masuda.lg.jp

益田市人権センター

お気軽に
問合せください

ホームページも
ご覧ください

